

寄書

野心に謀反氣

中山雅司

和氣清磨に鼻柱を引ン捻ぢられし弓削道鏡と戦ひ破れてその死に臨み猶いまだ改めずしてこれ朕が不徳なりと滅らす口を叩きし平將門とは我國に於ける野心家の第一なり

募集

文藝其他一般

投稿を歓迎します

幹部の乗ッ取りを講じ或は代議士縣府會市會の議員を規ひ最も優しく小さき處では町村會の議員を規ひ村長たるを以て大願成就の赤飯を配る人さへあり昔は萬卒の屍を積んで大將また命がけの謀反を爲し今はちよいと試みに野心を起して若し叶はねば忽ち首を縮めまたすぐ出直してまた直ぐ引ッ込む王合世間は次第に廣く難しくなれど人間野心は段々狭く小さくなれり

發刊を祝す

平町字才樋小路(電話三一五番)

書籍雜誌 文房具類 運動器具 清光堂分店 乾康治

祝發刊

東京市京橋區中橋和泉町

本店株式帝國實業貯蓄銀行

取扱店 金成銓吉

同 平町字研町 木戸泰脩

石城郡好間村

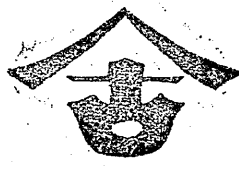
謹告

今回常磐毎日新聞社經營の爲めいはらき新聞社平支局を退きましたしたが同社在勤中一方ならぬ御配慮を辱ふしました大方諸彦に對し厚く御禮申上ます、今後は微力を以て此難事業に身を處し粉骨碎身諸彦の御愛顧に報ゆべき覺悟で御座いますから何卒倍舊の御援助を賜り度く懇願致します

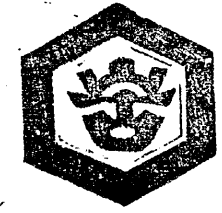
小鳥 川崎文治

祝發刊

最上



醬油



元造釀

店本屋鹽

店商郎三與崎山

番七二話電 町平縣島福

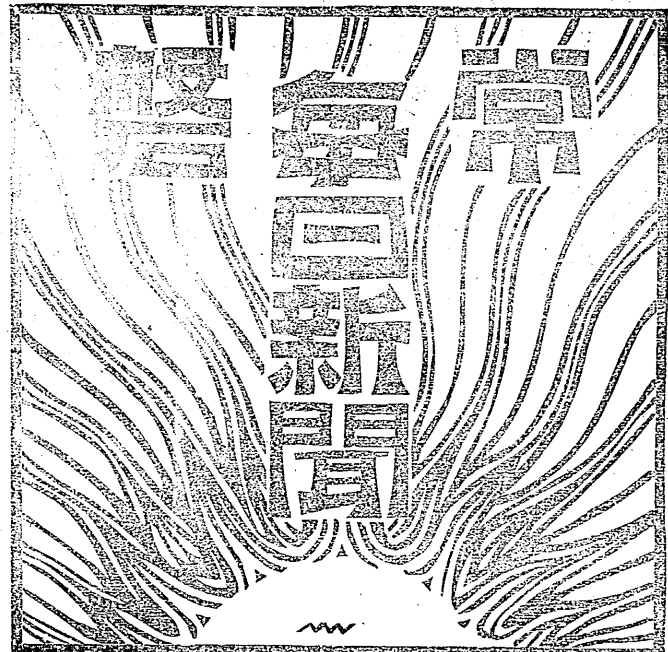
定價一部金貳錢 月銀二限リ一ヶ月卅錢

廣告料五號十三字詰 一行十錢

休刊日、日曜、大祭 祝日ノ翌日

編輯兼印刷人 川崎文治

發行所 福島縣石城郡中町 字長崎町五番地 常磐毎日新聞社



刊夕日六月一十

門出の祝ひに(五)

社長 川崎文治

私は新聞經營の上に、文筆勞働の上に一社一人主義の尊い努力を持續して行くべきは前に申した通りでありますが一社一人主義と申しました處で夫れは私の活動方針を示したモットーであるから何事も孤立的な個人力を信賴すると云ふ様な偏破な考へを以つて居る譯ではない、何れの事業を問はず眞に協力一致の状態に依つて働くのでなかつたなれば其効果を望む事は出来な、商店にしろ、會社

にしる幾人もの人間が離れ離れになつて仕事をするのであつては纏りのつかぬ結果を醸すであらう、主人も番頭も小僧も一致協力し全く仕事の上には一身同體となつて恰も一人の人間の手足が動くが如く有機的な働きを勵んでこそ其業務の進展を望み得るのである、會社として社員が重役の命令に反した仕事を爲し且つ社員と社員との間に聯絡なかつた互が勝手氣儘に仕事をして居ては何時になつてもラチ明かぬ事であらう、此故を以つて商店に於ては主人も番頭も小僧も結び附い

て一人となり會社に於ても重役や社員等が一丸に結束して一人の人間が思ふ儘に活動する様な状態に努めねばならぬであらうと思ひます、難事業の新聞社等に於ては此感に殊に強ふるものでありまして社員中の一分子の怠慢は直ちに社全体に大なる影響を及ぼします、だから私の社が他日社建隆々として多数の社員を網羅するの事があつたとしても一社一人主義を志れず社務を執掌するの積りであります、

(續)

# 寢食を忘れて

## 縣政の爲めに盡さん

第四區候補者佐藤氏語る

鈴木氏辭退の理由を聲明

石城郡第四區より立候補を宣言した佐藤庄太郎氏の事務所は先づ眞先に平町政友俱樂部内に設けられたか白井代議士、高岡前代議士其他の

平郵便局にては目下頗る端書、切手、印紙等の欠乏を感じて居るが切手中最もよく賣れる三錢切手は既に賣盡し卅錢の切手や三錢印紙帳は一枚もなく何時來るのやら當てがない然し迄不自由を感じて居た切手の内此程五厘が四萬枚、二錢が二萬枚到着したけれ共震災の影響で手が廻らず「のり」も「ミシン」もない爲めに貼付するの非常に困難を感じて居る、端書は先月末五萬枚來たのだつたが毎日五千枚宛消化されるので二三

平郵便局にて

### 端書や印紙が拂底

糊もミシンもない切手

平郵便局にては目下頗る端書、切手、印紙等の欠乏を感じて居るが切手中最もよく賣れる三錢切手は既に賣盡し卅錢の切手や三錢印紙帳は一枚もなく何時來るのやら當てがない然し迄不自由を感じて居た切手の内此程五厘が四萬枚、二錢が二萬枚到着したけれ共震災の影響で手が廻らず「のり」も「ミシン」もない爲めに貼付するの非常に困難を感じて居る、端書は先月末五萬枚來たのだつたが毎日五千枚宛消化されるので二三

石城在郷の

### 將校團

仙臺にて演習

石城在郷將校團は來る十四日午後一時四十分松島驛に集合し統裁官松永大佐の許に將校演習を行へ翌十五日岩切驛附近にて解散の豫定である

### オール平組織さる

眞つ先に案中ご初試合

平町野球同好者相集りオール平を組織して本月下旬頃磐中野球團と初試合を試み結果に依つては水戸方面に遠征を爲す計劃であるがメ

後になつて脱漏に驚き村長排斥問題を擔ぎ出した好間村民の野暮を真似る氣か

既報入山慘劇事件は平區裁判所にて日井判事係り梅村檢察立會、千葉、増田兩辯護士列席の上本日午前十一時より開廷、被告席には前炭礦前礦業所長藤井正男を始め梅本鶴松、横澤次郎、平島隆、中村庄助、菊地福松、前田川善太郎、比佐正明、佐藤清太郎等何れも高級社員の仕事で洋服或は黒紋付にて居並んだ眼の前には切斷された赤サビのロップが證據品として積ま

平町にては來る廿六七日頃本年度入營兵の送別會を催す由にて目下種々準備中

### 平町人事

- △出 生
  - △紺屋町 當時石城郡湯本町大字湯本城野俊三郎六男勝人
  - △長橋町 遠藤林藏長男林男勝人
- △婚 姻
  - △一丁目 鳥海篤助(二三) 一丁目横田たけ(二七)
- △死 亡
  - △杉平 高橋松治(六五)
  - △鎌田町 高田金藏(六五)
  - △研町 佐藤直子(二二)
  - △五丁目 青柳福藏(七〇)
  - △大館 石井ひで(六六)

と信じたが故に辭退したのであります、今後は寧ろ實業界に力を盡す考へであるが我黨、佐藤氏は手腕力量共に

政治家として優逸し軍資金等も各方面よりの援助多く決して欠乏を告げて居る譯ではないから是非最大多数の當選を期して應援したいと思つて居ます」云々

### 野委員慰勞

いはらき支局の

既報いはらき新聞主催少年野球大會の委員慰勞茶話會は五日午後六時より同社平

### 命の綱が切れた

#### 入山慘劇事件の公判

赤錆のロップが證據で

前被告が被告席に

既報入山慘劇事件は平區裁判所にて日井判事係り梅村檢察立會、千葉、増田兩辯護士列席の上本日午前十一時より開廷、被告席には前炭礦前礦業所長藤井正男を始め梅本鶴松、横澤次郎、平島隆、中村庄助、菊地福松、前田川善太郎、比佐正明、佐藤清太郎等何れも高級社員の仕事で洋服或は黒紋付にて居並んだ眼の前には切斷された赤サビのロップが證據品として積ま

三名に重傷を負はせたのである

### 熊谷訓導謝恩

石城郡澤渡小學校同窓會にては同校に十餘年教鞭を執つて此程退職した訓導熊谷直哉氏に金側時計及び火鉢二個を贈つた

平町の

### 入營兵送別

本月下旬頃に

平町にては來る廿六七日頃本年度入營兵の送別會を催す由にて目下種々準備中

平檢事局件數 平檢事局に於ける去月中の受理件數は舊受廿七件、新受百十八件、合計百四十七件であつて其内起訴されたは卅八件、不起訴七十件他裁判所へ移送十八件其他三件未済十六件である

江名團長再選 石城郡江名町大字江名青年分團にては去る二日午後六時分團長村山辰二郎氏満期に就き改選の結果再選した

### (二)

▽謙遜して語つた、

次ぎに候補斷念した鈴木辰三郎氏は語る「私は此前黨勢を幾分でも擴張する事が出来るのであつたとしたら夫れが我黨に貢献する何よりの力である」と考へた爲め先輩同志の推薦を受け玉碎主義を標榜して出馬したの

### 常磐片々

紅唇火を吐く女教員大會爲めに平第二校の講堂揺らぐと、地震じやあるまいし

命の綱が切れて死傷五十餘名を出した入山慘劇事件の公判開かる

ロップが切斷すれば一思ひに殺せるが出炭制限や勞銀低減は寧ろ勞働者を生殺しにするもの

腐つたロップを使用するよ

此位へに役場を信頼出來れば天下泰平

昨日から衆議院議員有権者名簿の閲覧期間であるのに平役場に見に来た者一名もなし

### 公園を散策

盲生等が

平町訓官院の盲生諸君は六日梅崎主事及び大塚教員に引率されて松ヶ岡公園を散策し泌々秋の氣分に接した

### 平裁判だより

圖道具箱、爆藥 平町字研町建具職人小森久藏(二七)は去月十五日ダイナマイト二本を道具箱に入れて好間村地内を歩み廻り居たる爲め略式にて罰金廿圓

圖圖點呼不參 石城郡四倉町磐城セメント鍛冶職銀治出要(二三)は本年八月十七日郷里廣島縣の簡閱點呼に不參し同科料十圓

國家宅侵入罰金 石城郡磐崎村大字藤原字一本木大井川政吉(四二)は本年五月廿九日同村齋藤要助方に故なく侵入し同罰金卅圓